

令和6年度（2024年度）

金沢大学法科大学院

入学試験問題

民 法

D日程入試

（注意）

1. 問題冊子（表紙を含む）は2枚です。
2. 問題冊子は指示があるまで開かないで下さい。
3. 問題冊子と下書き用紙は持ち帰って下さい。
4. 解答は、鉛筆、シャープペンシル、ペン、ボールペンのいずれで記入しても構いません。
5. 解答にあたっては、どの問題から解答しても構いません。ただし、どの問題についての解答であるのかを答案中に明示してください。

令和6年度（2024年度）金沢大学法科大学院入学試験問題

試験科目	民	法
------	---	---

以下の問題について解答しなさい。

問題1（9点）

代償請求権について、簡潔に説明しなさい。典型例を挙げて、具体的にどのような請求が可能かにも言及すること。

問題2（16点）

次の事例を読み、[問い]に答えなさい。

Aが死亡し、相続人は子B・C・Dの3名で、遺産分割は未了である。

共同相続人のうちのBは、Aの生前からA所有の甲建物において、Aと同居生活をし、家業を営んでいた。それゆえ、Bは、Aの死亡後も、甲建物の全部を使用している。これを不満に思ったCは、自分にも使わせてほしいと要求したが、Bはこれを拒否した。

そこで、Cは、Bに対して、①甲建物を明け渡すよう請求することはできないか、また、②Bが甲建物を独占して使用するのであれば使用料をとることはできないかと考えている。

[問い]

①・②は認められるかを、それぞれ検討しなさい。

以上